

島根県立美術館ではこの度、優れた日本画家として期待されながら夭逝した中原芳煙の作品をご寄託いただきました。お披露目として、拝借した資料をあわせて展示いたします。作家の全貌を知ることのできる貴重なこの作品群は、美郷町教育委員会によって調査されたものです。大切に保管されてきた作品からは、芳煙の対象へ迫る写実的な観察と、筆致の極みが鮮やかによみがえります。



島根が生んだ  
不世出の日本画家

# 中原 Nakahara Hoen 芳煙

2018

8/9 木

9/24 月・振休

会場・展示室5

開館時間：10時～日没後30分（展示室への入場は日没時刻まで）  
休館日：火曜日（ただし8月14日は開館）

観覧料：一般300（240）円、大学生200（160）円、高校生以下無料

●（中）以上の学校教員助成での観覧は無料

●小・中・高生の学校教育助成での観覧は無料

●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料

【キッズリポート】要観覧料 日時：9月9日（日）14時～（約30分）

上：中原芳煙「富嶽之図」  
制作年不詳  
下：中原芳煙「群鹿之図」部分  
1909（明治42年）  
いずれも個人蔵・当館寄託品

中原芳煙  
（1875—1915）

邑智郡都賀行村（現・美郷町潮村）、鉄山経営の家に生まれる。石見学校（現・県立浜田高等学校）卒業後、東京美術学校で川端玉章に師事。1901（明治34）年同校日本画科を首席で卒業。翌35年第12回絵画共進会で一等褒状。翌年第5回内閣勸業博覧会で褒状。同37年島根県立第一中学校教諭ならびに師範学校教諭に着任するも、師の強い勧めにより約2ヶ月で辞職し、上京。宮内省に奉職し正倉院御物の整理に従事。翌38・43年審美書院に勤務する。異画会等に出品し新しい感覚の作風をみせた。結核を患って1914（大正3）年帰郷し静養に努めたが、翌年39歳の若さで自宅にて死去した。



水野美術館は長野市に建つ日本画を専門とする美術館です。  
 横山大観、菱田春草を中心とした初期日本美術院系作家、また美人画の上村松園や戦後活躍した  
 杉山寧や平山郁夫ら文化勲章受章作家の大作にまで及び、幅広く日本画の魅力を伝える内容です。  
 本展では30名の作家による、選りすぐりの名品65点をご紹介します。



島根県立美術館

# 日本画

# の

## 水野美術館

## コレクション展

2018  
 7.20 — 9.10  
 fri. — mon.

開館時間：10時～日没後30分（展示室への入場は日没時刻まで） 休館日：火曜日（ただし8月14日は開館）

観覧料：一般／当日券／企画展10000（800）円、企画・コレクション展セット11500（9200）円

前売券／企画・コレクション展セット9000円

〔大学生〕当日券／企画展6000（4500）円、企画・コレクション展セット7000（5300）円

〔小・中学生〕当日券／企画・コレクション展セット3000（2500）円 ●（内は20名以上の団体料金）

小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料

●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料

●前売券の販売期間：6.11～9.10

主催：島根県美術館、日本海テレビ、P.S.しまね 特別協力：公益財団法人水野美術館 企画協力：株式会社アートワン



# 美術

右：横山大観（無我）  
 1897（明治30年）  
 左：上村松園（かみざし）  
 1903（昭和13年頃）  
 いずれも水野美術館所蔵

お問合せ：島根県立美術館 〒690-1004-9 松江市袖師町1-5 TEL0852-555-4700 FAX0852-555-4714 http://www.shimane-art-museum.jp

〔記念講演会〕聴講無料・当日先着順

〔水野コレクションにみる日本画の150年—明治から平成へ—〕

講師：島田康寛（元京都国立近代美術館学芸員、元立命館大学大学院教授）

日時：8月26日（日）14時～13時30分開場／約90分 会場：美術館ホール（190席）